



## 川があふれると学校も浸かる！皆で素早く避難！

～ 全校児童による洪水避難訓練や出前講座を国土交通省が支援します ～

本年7月の九州北部豪雨など、全国で頻発する洪水から命を守るためには、住民一人一人が適切に避難出来る能力を養う必要があり、子どもから家庭、さらには地域へと防災知識等を浸透させる防災教育を日頃から進めることが重要です。

今般、矢作川の氾濫により校舎の3階までの浸水が想定されている、豊田市立元城小学校において、下記のとおり出前授業を行い、洪水避難訓練を支援しますのでお知らせします。

○国土交通省では、社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的として沿川市町からなる「矢作川水防災協議会」を設置しています。

○本協議会で策定された「矢作川の減災に係る取組方針」として、豊田市と共に矢作川の歴史、自然、防災知識の普及に取り組んでおり、本活動は、その一環として実施します。

### 1. 概要

○日時（出前授業）平成29年11月28日（火）14:00～14:45（5年生）、14:55～14:40（6年生）  
（避難訓練）平成29年11月29日（水）8:50～10:25

○場所 豊田市立元城小学校（愛知県豊田市八幡町3丁目30）

※詳細については、裏面「避難訓練の概要」を参照ください。

### 2. 取材等

○訓練はカメラ撮影が可能です。係員の指示に必ず従ってください。

（訓練では公道を利用します。また、ショッピングセンター（避難場所）の協力のもと、限られたスペースで実施します。）

○出前授業のカメラ撮影は、授業進行を考慮して頭撮りのみとさせていただきます。

### 3. 解禁 指定無し

### 4. 配布先 豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ

#### 【お問合せ先】

国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所

副所長（技術） 末松 義康 TEL:0532-48-2111

調査課長 山路 哲 TEL:0532-48-8107（直通）、FAX:0532-48-8100

## 避難訓練の概要

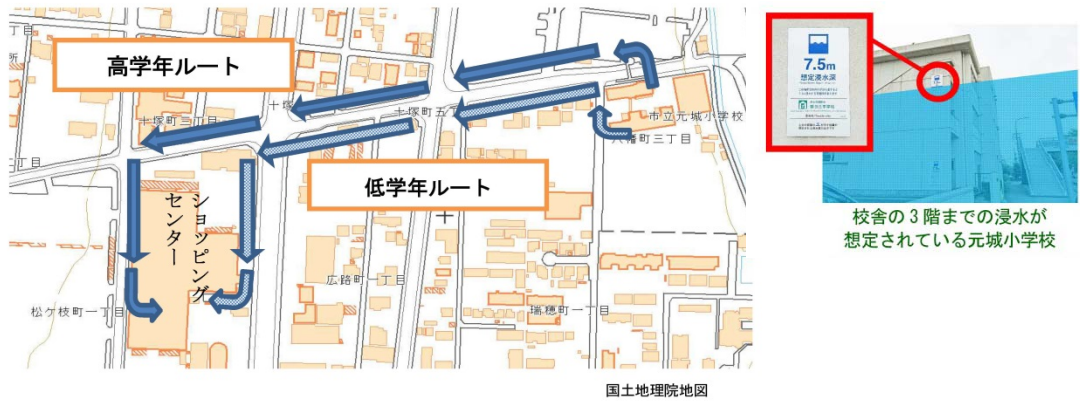
### 【趣旨】

洪水に関する情報を得た場合(避難準備情報、避難勧告、避難指示の発令及び元城小独自の判断)の避難の仕方を身につける。

### 【当日のタイムテーブル】

8:50	洪水対応避難訓練の意義	・各学年の実態に即した事前指導を行う
9:00	非常サイレンと緊急放送	・矢作川が氾濫する恐れがある事と避難場所へ移動することを伝達
9:02	避難準備し、外へ出る	・火気の始末と窓閉めをする
9:10	集合・整列	・昇降口前に、学級毎に整列する。
9:12	避難場所(ショッピングセンター屋上)へ避難	・低学年と高学年にルートに分けて避難(低学年は店内中央階段を 通って屋上に移動、高学年は西階段を通して屋上に移動)
9:37	避難場所に集合・人数確認・お話し	・できるだけ話を聞きやすいように固まって整列する。
9:47	避難場所を出発する	・行きと同じルート
10:10	帰校・各教室へ移動	・到着したところから、学級または学年毎に人数確認し、教室に入る
10:15	振り返り	・各教室で振り返り(各学年の実態に即した事後指導を行う)

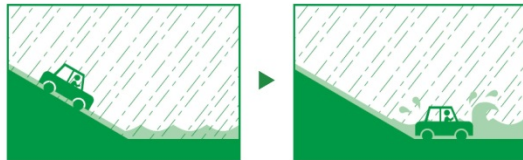
### 【避難経路】



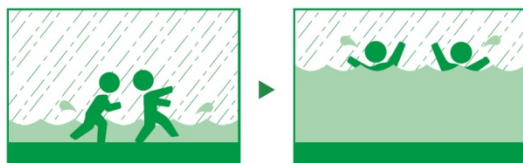
### 【事前・事後指導で使用する資料の例】



ドアの外に30cm水がたまると、ドアが開かなくなってしまうよ！  
⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！



深い水たまりの中では車が走れなくなってしまうよ！  
⇒道路の水たまりには入らず引き返そう！



水がひざまでの深さになると、歩くのが難しくなってしまうよ！  
⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！

### にげるときの ちゅうい

水平避難 223

低学年	中	5学年
	高	6学年

あふれたときは、足元に注意。  
水はにごって、底が見えなくなる。

あふれた水はにごっています。底が見えづらいので、マンホールや水路などに気がつかず、すいこまれてしまうことがあります。






深いところがないかどうか、つえをつけて足元をチェックしましょう。